

令和7年度

第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル

「こう福祉21」報告集

令和7年11月3日開催



作品名：眠れる馬の目覚めの時 作者：内海 雅充 町内在住

第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会

目 次

1	開会	1
2	手話の歌	3
3	手話寸劇（すんげき）	5
4	パントマイム	6
5	福祉ポスターセッション	7
	(1) 身体障害者福祉協会厚岸町分会	
	(2) 厚岸町人権擁護委員	
	(3) NPO 法人のんき村	
	(4) 地域福祉未来創造社ぷらっと	
	(5) 北海道理学療法士会釧根支部	
	(6) 北海道難病連厚岸・浜中支部	
	(7) 厚岸町子ども発達支援センター	
	(8) 釧路聴力障害者協会	
	(9) 北海道作業療法士会根釧支部	
	(10) 厚岸町立厚岸小学校	
	(11) 厚岸消防署	
	(12) 本の森厚岸情報館	
	(13) 地域生活相談支援センター・ハート釧路	
6	福祉体験コーナー	13
	(1) 点字体験・福祉用具展示	
	(2) 視覚障がい者への介助・誘導体験	
	(3) ニュースポーツ体験	
	(4) 電動車いす試乗体験	
7	作品展示	16
	(1) 真龍小学校特別支援学級児童の作品展	
	(2) 「こう福祉 21」歴代報告集デザイン 内海雅充アート展	
8	生產品販売コーナー	17
9	閉会	19
10	交流会	20
11	後片付けの様子	21
12	資料編	22

1 開 会

第23回厚岸町障害者（児）
ふれあいフェスティバル「こう福祉21」
実行委員長挨拶

実行委員長 中 村 ますみ



皆さん、おはようございます。

祝日で何かとお忙しい中、会場には、
多数の皆さまに足を運んでいただきまし
て、誠に有り難うございます。

このふれあいフェスティバルは、ノー
マライゼーションの基本理念のもと、障がい者も、高齢者も、健常者も、周りの方々と
支えあいながら、障壁(しょうへき)のない日常生活を送ることができる社会の実現を目
指し、毎年開催しております。

コロナ禍により3年間中止となりましたが、令和5年度からは開催時間を半日に凝
縮し、開催する事ができました。

今年も昨年と同じく半日の開催ではありますが、実行委員会や関係団体などの協力
により準備を進めることができました。

多岐（たき）にわたる各関係機関の多数の皆さまにご協力を頂きましたことにこの
場をお借りして感謝を申し上げます。

この後は、あっけし保育所児童の「手話の歌」を皮切りに、手話による寸劇やパン
トマイム、各団体の活動内容などを発表するポスターセッション等も行われます。

また、子どもたちの作品や、すでに行われている福祉生産品販売、今年初めてのニ
ュースポーツ体験コーナーなどもあります。

どれも、皆さんが、今日まで一生懸命準備してくださったものばかりであります。

どうか皆様には、今日一日、ごゆっくりと交流や歓談をして、楽しんで頂きますよ
うお願い申し上げ、開会の挨拶とさせていただきます。

本日はご来場いただきまして誠にありがとうございました。

来賓挨拶

町長 三 浦 克 宏 様

第23回厚岸町障害者・障害児ふれあいフェスティバル「こう福祉 21」の開催にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

皆様には日頃から当町の福祉のまちづくりに対しまして、大変なご支援とご理解を賜っておりますことに、心から厚くお礼を申し上げます。

障がいを持っている方、子どもからご高齢の方まで、皆さんが集まって、このように盛大に「こう福祉 21」が開催されますことに、心からお慶びを申し上げます。

この取り組みは、平成12年から始まり、今年が23回目ということで、関係者の皆さまのこれまでのご労苦に対し重ねて感謝と敬意を表する次第であります。

この「こう福祉 21」は、障がいに関わる事業者や団体、行政や関係機関が一緒になって実行委員会を組織し、障がいの有無にかかわらず町民と行政が協働で地域福祉の向上を図ろうとする事業で、制度が変化する中、望ましい21世紀の福祉に思いを込めて、それぞれの活動の一端を発表し続けております。

このことは、厚岸町総合計画に掲げる「めざすまちの姿」の実現に向けた将来像の一つである「みんな笑顔で健やかに、つながり支えあう、まち」そのものであり、重要な取り組みと認識しているところであります。

当町におきまして、引き続き皆さんと一緒に取り組みを進め、厚岸町に住んで良かったと思えるまちづくりを進めていきたいと考えておりますので、今後ともご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、この事業を主催されました実行委員会の皆さまのご労苦に対しまして、心から感謝を申し上げますとともに、今日お越しの皆さまの益々のご健勝、ご発展を祈念いたしまして、一言お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



2 手話の歌

あっけし保育所 年長児 13 名

手話歌「世界中のこどもたちが」



こう福祉幹事会、厚岸町役場職員、厚岸町議会議員 有志

手話歌「世界に一つだけの花」「見上げてごらん夜の星を」



会場の皆さんから、手話の拍手をいただきました！

3 手話寸劇 釧路聴力障害者協会と釧路手話の会

演目「聞こえないって・・・どんなこと 見て感じてください！」
聴覚に障がいがある人に出会ったときに、手話やジェスチャーなどでコミュニケーションが図れることを、寸劇で伝えてくれました。



4 パントマイム 中納教諭と釧路市立鳥取西中学校生徒会

パントマイムは、台詞のない演劇の一形態であり、聴覚の障害の有無に関わらず、楽しめる演劇です。



5 福祉ポスターセッション

(1) 身体障害者福祉協会厚岸町分会「人・まちにやさしさを～福祉を通して」

障がい者に関する様々なマークの紹介と、身体障害者福祉協会厚岸町分会の1年間の活動紹介について説明しました。



(2) 厚岸町人権擁護委員「人権擁護について」



障がい者や高齢者の人権に関する啓発を、ポスターなどで紹介しました。



(3) のんき村 「豊かな暮らしを続けるために」

皆で行ったグループホームの庭造り
グループホーム「秋桜壺号館」^{こすもすいちごうかん}での生活
が潤いある豊かなものになるように、花を
育て草をとるなどの作業を皆で行っていま
す。

自然豊かな環境の中で、季節と共に彩り
を変える姿を紹介しました。



(4) ぷらっと「ぷらっと-1 グランプリについて」



ぷらっとでは、利用者主体で親睦会を組織し
活動しています。

利用者同士が話し合いを重ね、活動に集中で
きるようにルールを決めたり、お互いを知るた
めに、イベントを企画、実施しています。

今回は、9月に実施した「ぷらっと-1 グラン
プリ」（料理コンテスト）について紹介しまし
た。



(5) 北海道理学療法士会釧根支部「こんなときどうしよう？」



～身近なバリアの解決方法を考えてみましょう～

生活のなかにある身近なバリアの解決方法を、理学療法士の目線から提案しました。

実際の事例をもとに安全な介助方法、環境整備について一緒に考えて、障がいの有無に関わらず生活しやすい環境をつくるアドバイスの機会となりました。



(6) 北海道難病連厚岸・浜中支部「北海道難病連厚岸浜中支部の紹介」

様々な難病による症状を抱え、何らかの共通する体験を持つ当事者とその家族が運営する団体であること、北海道難病連加盟の患者会について紹介しました。



(7) 厚岸町子ども発達支援センター「子ども発達支援センターの取り組み」



子どもひとりひとりの発達において気になる言葉の表出や落ち着きのなさなどの情緒面に働きかける療育について説明しました。また、日々のお友達とのやりとりや活動の様子を写真付きで様子を紹介しました。



(8) (一社) 釧路聴力障害者協会「手話教室」

身近に手話にふれて、興味をもってもらうきっかけとして、簡単なあいさつや自分の名前などを交えながら手話のなりたちを楽しく体験しながら学びました。



(9) 北海道作業療法士会根釧支部「自分を助ける道具『自助具』の紹介」

自助具とは、身体の不自由な人の自立を助け、日常生活を、より快適に送るための特別に工夫された道具です。

障害の程度や状態に合わせた自助具の提案や作成をして、より良い生活が送れるように作業療法士は支援しています。その一部を紹介しました。



(10) 厚岸町立厚岸小学校「お年寄りのことをもっと知りたい」



総合的な学習の一環で、お年寄りの身体と福祉のことについて調べました。

その中でも、「シニア体験を通して、お年寄りの体を知る」「お年寄りの使いやすい福祉用具を知る」「お年寄りにとって暮らしやすいまちづくりを考える」という3つのテーマで発表しました。



(11) 厚岸消防署「住宅用火災警報器の点検と機器交換について」

家庭内での火災発生をいち早くキャッチし、知らせてくれる住宅用火災警報器が一般家庭への設置が義務化されて10年が経過し、メーカーの推奨する機器の交換時期になりました。住宅用火災警報器の点検や電池交換の方法、聴覚障害を持つ方々にも火災の発生を周知できる光や振動を利用した機器の紹介もしました。



(12) 本の森厚岸情報館「読書バリアフリーについて」

情報館にあるバリアフリーの資料（大活字本や朗読CD、電子書籍など）の紹介のほか、拡大読書器や単眼鏡など施設にある機器や設備を写真やポスターで説明しました。



(13) 地域生活支援センター・ハート釧路「地域生活支援センター・ハート釧路の活動」

地域生活支援センター・ハート釧路内で行っている「ドロップイン」の利用内容や浜中町地域活動支援センターの活動内容を紹介しました。



6 福祉体験コーナー

(1) 点字体験コーナー・福祉用具展示

担当 厚岸コミュニケーション障害の会

点字体験コーナーでは、点字器で点字を打ってみたり、点字タイプライターや見えづらさに対応した拡大読書器、活字を読上げる福祉用具を活用する体験が出来ました。



(2) 視覚障がい者への介助・誘導体験

担当 厚岸コミュニケーション障害の会、厚岸町赤十字奉仕団

誘導体験では、アイマスクや白杖（はくじょう）を使い、実際に目が見えない人の誘導を体験や、弱視（じゃくし）や視野狭窄（しやきょうさく）が体験できるロービジョンメガネを装着し、目の不自由な人の困りごとや、誘導方法を体験しながら学ぶことが出来ました！



(3) ニュースポーツ体験「モルック」、「ボッチャ」

担当 ネイパル厚岸

年齢・性別・身体的障がいの有無に関わらず、誰でも一緒に楽しめる「ニュースポーツ」の代表格です。モルックは木製のピンを投げて倒すフィンランド発祥の競技で、ボッチャは白い目標球にボールを近づけるパラリンピック正式種目の球技です。

世代問わず楽しめるニュースポーツを体験することができました。



(4) 電動車いす試乗体験 担当 釧路トヨタ芦野店

次世代型の電動車いすを展示し、釧路トヨタのスタッフが試乗体験をサポートしました。



7 作品展示

(1) 真龍小学校特別支援学級児童の作品展



(2) 「こう福祉21」歴代報告集デザイン内海雅充アート展



8 生産品販売コーナー

(1) のんき村

手作り小物、手編みセーター、自家製お菓子（クッキー、スコーン）、無農薬野菜などを販売



(2) ぷらっと

布製品（ぬいぐるみ等）、ビーズアクセサリ、編み物などのハンドメイド雑貨を販売



(3) 手と手

手芸品（エコたわし、エコバッグ等）、木工製品（おもちゃ、ペンスタンド等）お菓子（クッキー、パウンドケーキなど）を販売



(4) 浜中町地域活動支援センター

クラフトバッグ、クラフトカゴ、羊毛キーホルダーなどを販売



9 閉 会

第23回厚岸町障害者（児）ふれあい フェスティバル「こう福祉21」



副実行委員長挨拶 安達 由圃

閉会にあたりまして、ひと言お礼のご挨拶を申し上げます。

本日、第23回目となるこのフェスティバルが、多くの方々の参加いただき全日程を終えることができました。

これもひとえに、祝日にもかかわらず参加いただきました皆さまのご協力と、関係各位のご理解の賜と深く感謝申し上げます。

本日は、このふれあいフェスティバルを通して、日頃の活動や活躍、子どもたちの才能、そして元気など、さまざまな形で、それぞれの皆さんの事を知り、みなさんと理解することができました。



第23回目を迎えたフェスティバルが、今後も充実・発展し、フェスティバルの目的である「ノーマライゼーションの基本理念のもと、障がい者、高齢者、健常者が周りの方々と支えあいながら、共に生きる社会の実現のため、あらためて日常生活の中にある色々な障壁を解消するための理解を深める」と言うことが達成されることを願うものであります。

また、会場に来られた皆さま全員が、相互の理解を深めていただいたものと思っております。

本日のこの後の日程であります「交流会」、「みんなで片付け」にもぜひ、ご参加をお願いいたします。

終わりになりますが、本日、参加されました皆さまと関係各位の益々のご健勝をご祈念申し上げまして閉会の挨拶といたします。

以上をもちまして、第23回厚岸町障害者・障害児ふれあいフェスティバル「こう福祉21」を終了いたします。

本日は、誠にありがとうございました。

10 交流会

実行委員、スタッフ、発表者、生產品販売の皆さんとの交流会をホール後方で開催しました。途中で今回のこう福祉21のアンケートの記入をお願いしました。

短い時間でしたが、お菓子と飲み物で楽しい交流の時間となりました！！



11 後片付けの様子

最後は、実行委員、スタッフ、発表者など、全員で会場の後片付けを行いました。
皆で力を合わせてあっという間に片付けました！！



高校生ボランティアたち



『第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」』に
参加及び協力いただいた皆さん、ありがとうございました！
来年は、どんなイベントができあがるか楽しみに！

また、お目にかかりましょう！！



12 資料編



厚岸町立真龍小学校4年生 小松夏來さんイラスト
こう福祉 21 作品展示にて提供いただいたものです。

12 資料編

(1) 手話の歌の練習風景

- 1回目 10/20(月) 17:30~18:00 参加: 12人
- 2回目 10/28(火) 17:30~18:00 参加: 15人

講師ボランティアの厚岸町赤十字奉仕団 石崎恵子さんが、手話の説明をしてくださいました。



練習2回目



※ 手話解説 練習用教材：歌詞の番号部分の「単語」を「手話コーラス関連単語一覧」と、あわせて読み取り、練習に活用しました（石崎恵子さん作成）。

「世界に一つだけの花」

(左)(右)

No. 1 に ならなくても いい もともと 特別な オンリーワン
 / 1位 / ちがう / かまわない / 以前 / 特別 / だけ / 1(高く上げる、目線) /
 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥
 (間奏) / 歌 /

花屋の 店先に 並んだ いろんな 花を 見ていた
 / 花 / 店 / (両手を交差して広げる) / いろいろ / 花 / 見る(左から右へ) /
 ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

人 それぞれ 好みはある けど どれも みんな きれいだね
 / 人々 / (いろいろ) / 好き / でも / (指さし、左1、右1) / みんな / きれい /
 ⑪ ⑫ ⑬ ⑭

この中で 誰が 一番だなんて 争うことも しないで
 / (指さし、左から右) / 誰 / 一番 / 争う(右から上へ) / (首振り、いやいや) / ない /
 ⑮ ⑯ トーナメント

バケツの中 誇らしげに しゃんと 胸を張っている
 / バケツ / (指さし) / 誇らしい / きちんと / 真っ直ぐ(中央から上下に) / 花(位置注意) /
 ⑰ ⑱

それなのに 僕ら 人間は どうして こうも比べたがる？
 / でも / 自分 / みんな / 人 / なぜ / 比べる / たい / (首傾げる) /
 ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓

一人 一人 違うのに その中で 一番になりたがる
 / 一人 / 一人 / ちがう / (指さし、左から右) / 一番 / なる / たい /
 ㉔ ㉕ ㉖ ㉗

そうさ 僕らは 世界に ひとつ だけの 花
 / 同じ / みんな / 世界 / ひとつ / だけ / 花 /
 ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜

一人 一人 違う種を もつ
 / 一人 / 一人 / ちがう / 性格 /
 ㉝ ㉞ ㉟

その花を 咲かせること だけに 一生懸命に なれば いい
 / 花(へその辺りから大きく上で開く、目線) / 一生懸命 / する / いい /
 ㊱ ㊲ ㊳ ㊴

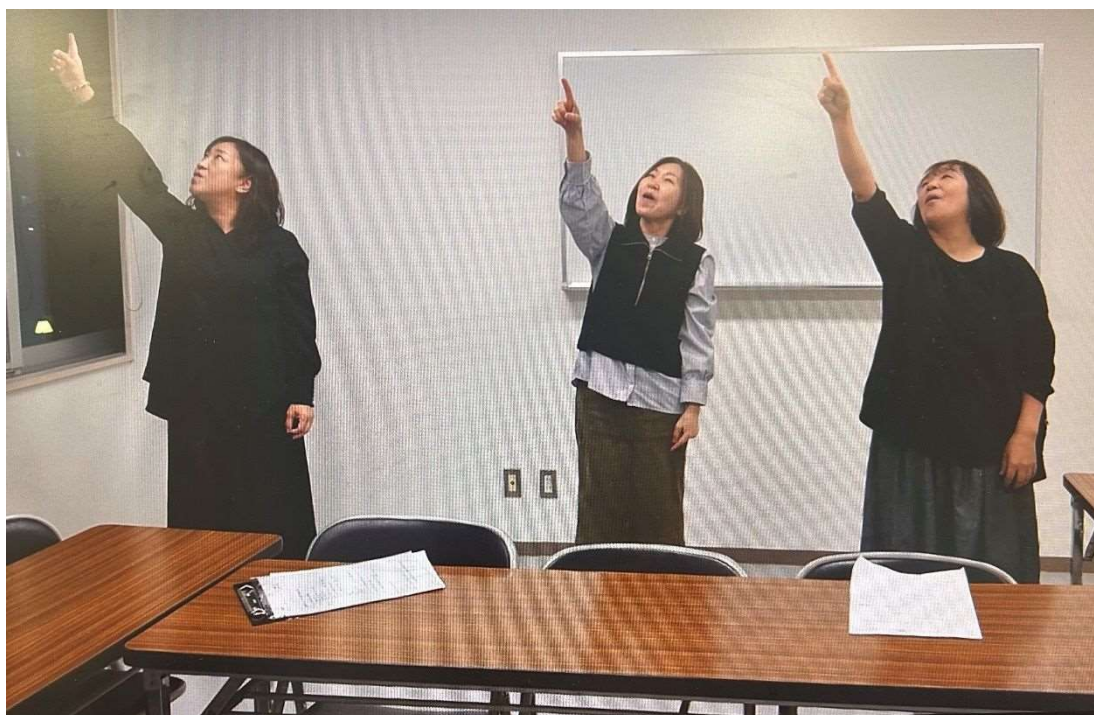
『世界に一つだけの花』手話コーラス関連単語一覧

1	<p>花 (はな)</p>	2	<p>花 (はな)</p>	3	<p>花 (はな)</p>	4	<p>花 (はな)</p>	5	<p>花 (はな)</p>	6	<p>花 (はな)</p>																																		
7	<p>花 (はな)</p>	8	<p>花 (はな)</p>	9	<p>花 (はな)</p>	10	<p>花 (はな)</p>	11	<p>花 (はな)</p>	12	<p>花 (はな)</p>	13	<p>花 (はな)</p>	14	<p>花 (はな)</p>	15	<p>花 (はな)</p>	16	<p>花 (はな)</p>	17	<p>花 (はな)</p>	18	<p>花 (はな)</p>	19	<p>花 (はな)</p>	20	<p>花 (はな)</p>	21	<p>花 (はな)</p>	22	<p>花 (はな)</p>	23	<p>花 (はな)</p>	24	<p>花 (はな)</p>	25	<p>花 (はな)</p>	26	<p>花 (はな)</p>	27	<p>花 (はな)</p>	28	<p>花 (はな)</p>	29	<p>花 (はな)</p>

『見上げてごらん夜の星を』 手話コーラス関連単語一覧

1	<p>(三画)</p>  <p>掌を前へ向けた両手を弧を描いて引き寄せ、目の前で交差させる</p> <p>暗い、夜、ごらんは</p>	2	<p>(五画)</p>  <p>丸めた両手の親指と4指の指先を向き合わせて左右から近づける</p> <p>小さい、小い、ちこほけ</p>	3	<p>(三画)</p>  <p>右手人差し指の指先を親指ではじく</p> <p>少し、少ない(量、時間等)、僅か、ちよこっ、ちよこひ</p>	
4	<p>(二画)</p>  <p>右手親指と4指で顎を撫で下ろしながら5指を閉じる</p> <p>幸福、幸せ、幸い 豊かで暖かさを伝える伝統的な日本人の身振りの表現</p>	5	<p>(五画)</p>  <p>立てて前に向けた左手掌に右手親指をあてる</p> <p>名前、名、名称 指印を押す表現</p>			

手話の歌を練習するための「手話説明の動画」と「手話カード」を、
それぞれ閲覧しながら練習できる環境を整えました！
手話通訳や動画出演協力を、釧路聴力障害者協会にご協力いただきました！！



(2) 各掲載記事及びホームページ

[トップページ](#) > [町からのお知らせ](#) >

令和7年11月3日に第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」が開催されます

令和7年11月3日に第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」が開催されます

2025年10月27日(月)

イベント

令和7年11月3日に第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」開催されます。

この「こう福祉21」は、ノーマライゼーションの基本理念の下、障害者、高齢者、健常者が共に生き、支え合う（共生）社会の実現のため、改めて日常生活の中にある物理的、心理的、制度的バリアに着目し、その解消とバリアフリーの理解を深め福祉向上の一助となるよう実施するものです。タイトルの「こう福祉21」の「こう」は、考、幸、高など、個々人の創造に委ね、「福祉21」は望ましい21世紀の福祉に思いを込め、象徴的に示したものです。

どなたでも入場できますので、多くの方のご来場をお待ちしております。

[🔗 こう福祉21ポスター](#)  (PDF形式：954KB)

これが、
QRコード



厚岸町ホームページでイベント周知も実施しました。また、ポスターには、QRコードを設定し、スマートフォン等のインターネット環境のある機器から読み込むことで、厚岸町ホームページに容易にリンクできるようにしました。

厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル 『こう福祉21』について

福祉への理解を一層深めてもらうことを目的に『第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」』を開催しました。

このフェスティバルは、障がいがあっても住み慣れたまちで安心して暮らせるよう、日常生活にあるさまざまな障がい（バリア）を知り、ノーマライゼーションの理解を深めることを目的として開催しており、今年で22回目を迎えました。

事業内容を報告集としてまとめましたので、詳しい内容については、次の報告集をご覧ください。

「こう福祉21」の様子

【配信準備中】

報告集



[第22回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル『こう福祉21』報告集（令和6年11月3日開催）](#)

 (PDF形式：14MB)



厚岸町ホームページからは、
「こう福祉21 報告集」が閲覧できるように設定しています。
(第21回こう福祉21より設定)

【広報あっけし 10月号】

第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』開催

福祉への理解を一層深めてもらうことを目的に『第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』』を開催します。

このイベントは、ノーマライゼーション理念のもと、障がいの有無によって分け隔てられることなく、いきいきと共生する社会の実現を目指し、福祉に関わる人たちと交流し理解を深めることができる機会として開催しており、今年で23回目を迎えます。

当日は午後からの半日開催で、保育所園児らによる手話の歌、簡単な手話を交えた寸劇やパントマイムのステージ披露のほか、福祉に関わる団体などによる(対面で日頃の活動を来場者に説明する)ポスターセッションを行います。

また、会場内では町内の就労訓練事業所の生産品販売も行いますので、皆さんお誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。



日時/11月3日(月・祝)13時30分から

会場/社会福祉センター

問い合わせ/厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』実行委員会事務局(障がい福祉係) ☎53-3333

●日時/11月3日(月・祝)13時30分から

●会場/社会福祉センター

●問い合わせ/厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』実行委員会事務局(障がい福祉係) ☎53-3333

【広報あっけし 12月号】

誰 第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』もがいいきいき暮らせる社会を目指して

11月3日、社会福祉センターにおいて、第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』が開催されました。

当日は、保育所の子どもたちと有志による『手話の歌』やパントマイム・手話寸劇のほか、ポスターセッションや視覚障害者への介助・誘導体験、点字体験・福祉用具展示などのさまざまなブースが設けられました。

来場者は「福祉について考えるきっかけとなった」や「このようなイベントが長く続いてほしい」と話しました。



『こう福祉21』の開催は何で知りましたか？

広報あっけし・しゃっきー(社会福祉協議会)で知った！
という回答が、例年どおり一番多かったです！

今後は、インターネットを活用した、ソーシャルメディアも活用したいです！

厚岸町ホームページ



厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル『こう福祉21』

第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実施要領

- 1 目 的 ふれあいフェスティバルを通して、ノーマライゼーションの基本理念の下、障害者、高齢者、健常者が共に生き、支え合う（共生）社会の実現のため、改めて日常生活の中にある物理的、心理的、制度的バリアに着目し、その解消とバリアフリーの理解を深め福祉向上の一助となるよう実施するものです。タイトルの「こう福祉21」の「こう」は、考、幸、高など、個々人の創造に委ね、「福祉21」は望ましい21世紀の福祉に思いを込め、象徴的に示したものです。
- 2 主 催 第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会
- 3 後 援 厚岸町・厚岸町教育委員会・厚岸町共同募金委員会
NHK釧路放送局・(株)釧路新聞社・(株)北海道新聞社厚岸支局
- 4 開催日 令和7年11月3日（月・祝）
- 5 時 間 午後1時00分～午後4時10分
- 6 場 所 厚岸町社会福祉センター（大ホールほか）
- 7 内 容
 - (1) 手話の歌
 - 1) あっけし保育所
 - 2) こう福祉21 幹事会
 - 3) 厚岸町役場有志
 - (2) 福祉ポスターセッション
 - 1) 身体障害者福祉協会厚岸町分会
 - 2) 厚岸町人権擁護委員
 - 3) NPO法人のんき村
 - 4) (一社)地域福祉未来創造社ぶらっと
 - 5) 北海道理学療法士会釧路支部
 - 6) 北海道難病連厚岸・浜中支部
 - 7) 厚岸町子ども発達支援センター
 - 8) (一社)釧路聴力障害者協会
 - 9) 北海道作業療法士会根釧支部
 - 10) 厚岸町立厚岸小学校
 - 11) 厚岸消防署
 - 12) 本の森厚岸情報館
 - 13) 地域生活支援センター・ハート釧路
 - (3) パントマイム（中納教諭、釧路市立鳥取西中学校生徒会）
 - (4) 手話寸劇（(一社)釧路聴力障害者協会）
 - (5) 点字体験（厚岸コミュニケーション障害の会）
 - (6) 視覚障害者への介助・誘導體験（厚岸コミュニケーション障害の会）
 - (7) 電動車いす試乗体験（釧路トヨタ自動車(株) 芦野店）

内容詳細

(1) 手話の歌

○あっけし保育所 曲名「世界中のこどもたちが」

○こう福祉21幹事会、厚岸町役場有志 曲名「世界にひとつだけの花」、「見上げてごらん夜の星を」

(2) 福祉ポスターセッション

参加団体・機関（順不同）	発表題名及び内容
1) 身体障害者福祉協会 厚岸町分会	○障害者のためのシンボルマークと1年間の活動紹介 ・障害のある方々への理解と配慮を促す「障害者のためのシンボルマーク」を紹介します。これらのマークの意味を知り、障害のある方々への理解を深めるきっかけになれば幸いです。 ・身体障害者福祉協会厚岸町分会の1年間の活動を紹介します。
2) 厚岸町人権擁護委員	○人権擁護について 障害者や高齢者の人権に関する啓発として、ポスターなどの展示をしながら紹介します。
3) NPO法人のんき村	○一豊かな暮らしを続けるためにー 皆で行ったグループホームの庭造り グループホーム「秋桜舎号館」での生活が潤いある豊かなものになるように、花を育て草をとるなどの作業を皆で行っています。 自然豊かな環境の中で、季節と共に彩りを変える姿も紹介します。
4) (一社)地域福祉未来 創造社ぷらっと	○ぷらっとー1グランプリについて 9月18日に実施した「ぷらっとー1グランプリ」(料理コンテスト)について
5) 北海道理学療法士会 釧根支部	○こんなときどうしよう？ ～身近なバリアの解決方法を考えてみましょう～ 身近なバリアの解決方法を理学療法士の目線から提案します。安全な介助方法、環境整備について一緒に考えてみましょう。障害の有無に関わらず生活しやすい環境をつくるアドバイスができればと思います。日々の生活で悩んでいる方も、お気軽に相談してください。
6) 北海道難病連 厚岸・浜中支部	○北海道難病連厚岸浜中支部の紹介 様々な難病による症状を抱え、何らかの共通する体験を持つ当事者とその家族が運営する団体であることを説明します。また、北海道難病連加盟の患者会について紹介します。
7) 厚岸町子ども発達 支援センター	○子ども発達支援センターでの取り組み 1対1での個別療育の中で言葉や手先を使った活動に取り組んだり、グループ療育の中でルールのある活動、お友達とのやり取り、行事を実施しています。その活動の様子を写真とともに紹介します。
8) (一社)釧路聴力障害者 協会	○手話教室 身近な手話を覚えてみましょう！名前はどのように表すのかな・・・？

9) 北海道作業療法士会 根釧支部	○自分を助ける道具「自助具」の紹介 自助具とは、病気やケガ、加齢によって身体の動きに不自由のある人が、自分でできることを増やすために工夫された道具のことです。実際に手に取って使い心地を体験していただけます。「ちょっとした工夫でこんなことができるんだ！」をぜひ感じてみてください。
10) 厚岸町立厚岸小学校	○お年寄りのことをもっと知りたい ～お年寄りの身体と福祉～ ・シニア体験を通して、お年寄りの身体を知る。 ・お年寄りの使いやすい福祉道具を知る。 ・お年寄りにとって暮らしやすい町づくりを考える。
11) 厚岸消防署	○住宅用火災警報器の点検と機器交換について 家庭内での火災の発生をいち早くキャッチし、知らせてくれる住宅用火災警報器。一般家庭への設置が義務化されてから10年が経過し、メーカーの推奨する機器交換の時期となります。 住宅用火災警報器の点検や、電池交換の方法、聴覚障害を持つ方々にも火災の発生を周知できる光や振動を利用した機器の紹介を致します。
12) 本の森厚岸情報館	○読書バリアフリーについて 情報館にあるバリアフリーの資料（大活字本や朗読CD、電子書籍など）の紹介をします。また、拡大読書器や単眼鏡など施設にある機器や設備を写真やポスターで説明します。
13) 地域生活支援センター・ ハート釧路	○地域生活支援センター・ハート釧路の活動 地域生活支援センター・ハート釧路内で行なっている「ドロップイン」の利用内容や浜中町地域活動支援センターの活動内容を紹介します。

(3) パントマイム

○中納教諭と釧路市立鳥取西中学校生徒会

演目「人形」「かばん」など：台詞を用いず、身振りや表情だけで、実際には見えないものが、そこにあるかのように表現します。大道芸（ストリートパフォーマンス）としても親しまれているものです。

(4) 手話寸劇

○釧路聴力障害者協会と釧路手話の会

演目「聞こえないって…どんなこと 見て感じてください！」

(5) 点字体験コーナー

○厚岸コミュニケーション障害の会

点字を活用して生活をしている視覚障害当事者が、点字器の使い方や、点字の打ち方を説明します。

活字文章を認識して音声読み上げができる福祉用具「よむべえ」などの福祉用具を展示します。

(6) **視覚障害者への介助・誘導体験コーナー**

○厚岸コミュニケーション障害の会

専用の眼鏡を装着し、ロービジョンという視覚障害（弱視、視野狭窄、白内障など）による見えづらさを体験、アイマスクで目隠しをして全盲の疑似体験、その介助者として誘導等をサポートする際の対応を学ぶ体験の場を設定します。

(7) **電動車いす試乗体験コーナー**

○釧路トヨタ自動車(株) 芦野店

次世代型の電動車いすを展示します。希望された場合には、釧路トヨタのスタッフが会場内の試乗体験をサポートします。この電動車いすは、身体状況により補装具費支給制度の給付対象となる場合があります。

(8) **ニュースポーツ体験コーナー**

○ネイバル厚岸

モルック体験、ボッチャ体験

(9) **作品展示**

- 1) 厚岸町立真龍小学校特別支援学級生徒の作品展
- 2) 「こう福祉21」歴代報告集デザイン内海雅充アート展

(10) **生産品販売コーナー**

就労継続支援事業所の生産品の販売を行います。

- 1) NPO法人のんき村
手編みのセーター・ベスト・手袋・帽子・靴下、無農薬野菜、クッキー等、ハンドメイドのアクセサリー・小物入れ・バッグ・小物
- 2) (一社)地域福祉未来創造社ぷらっと
布製品、編み物、スマイルポーチ、クリスマス商品、ビーズアクセサリー、ヘアゴム 他
- 3) 就労継続支援B型事業所「手と手」(釧路市)
菓子(クッキー、パウンドケーキ、フィナンシェ、シフォンケーキ)、手芸(エコたわし、エコバッグ、お手玉、髪飾り、巾着袋、ストラップ、トートバッグ、ポーチ、ペットボトルケース、ポシェット、マスコット、ヘアゴム)、木工(犬のおもちゃ、各種鍋敷き、タイルコースター、だるま落とし、豚の箱、ペン立て、リモコン立て、輪ゴム掛け)
- 4) 浜中町地域活動支援センター(浜中町)
ビーズキーホルダー、ビーズマグネット、羊毛キーホルダー、羊毛壁掛、羊毛置物、クラフトカゴ、クラフトバッグ

(11) **交流会**

閉会式後に、実行委員やイベント参加者、協力者が集い、手作り菓子をいただきながら交流します。

(12) **全員で会場の後片づけ**

- (8) ニューススポーツ体験（ネイパル厚岸）
- (9) 作品展示
 - 1) 町内小学校児童作品
 - 2) 内海雅充氏（「こう福祉21」歴代報告集デザインアート展）
- (10) 就労継続支援施設生産品コーナー
 - 〈町内〉 1) NPO法人のんき村
 - 2) (一社)地域福祉未来創造社ぷらっと
 - 〈町外〉 3) 就労継続支援B型事業所 手と手
 - 4) 地域生活支援センター・ハート釧路
- (11) 交流会
 - 発表者、参加者、実行委員（スタッフ）との交流会
- (12) 全員で会場後片づけ

- 8 参加者 厚岸町民及び近隣町村福祉関係者並びに施設関係等
- 9 広 報 町広報誌等、町IP告知情報端末、町ホームページ、町防災行政無線、社協機関誌、各新聞チラシ折り込み、ポスター、ソーシャルネットワークの活用、報道機関へのPR等
- 10 送 迎 必要な方に対する送迎を関係機関に要請し対応する。
- 11 その他 万一の事故等に備え、主催者においてボランティア行事用保険に加入する。
事前準備、協議のあるものについては、各担当部において取り進め、実行委員会開催時において実行委員長へ報告すること。

この事業は、赤い羽根共同募金事業の支援を受けています。

当日の日程【実績】

時 間	12:00 ～ 13:00	13:00 ～ 13:30	13:30 ～ 13:35	13:35 ～ 13:45	13:45 ～ 14:05	14:05 ～ 14:20	14:20 ～ 15:20	15:20 ～ 15:25	15:25 ～ 15:55	15:55 ～ 16:10
所要時間	60分	30分	5分	10分	20分	15分	60分	5分	30分	15分
場 所 ・ 内 容	ホール ステージ 上	最終調整等	受付開始	開会式 主催者挨拶 来賓挨拶	手話の歌 保育所 有志	手話寸劇 (会場設置含む) 釧路聴力障 害者協会	ハントマイム (会場設置含む)	閉会式 主催者挨拶	交流会 (アンケート記入)	全員で 後片付け
	ホール	受付 準備 生産品販売 準備	13:00～ 受付 生産品販売	作品展示 ・子ども発達支援センター ・真龍小学校 等	■ポスターセッション ■生産品販売 ■各種コーナー ・ニュースポーツ体験 (モルック・ポッチャ) ・電動車いす試乗体験 ・点字体験 福祉用具展示 ・視覚障害者への 介助・誘導体験					
		作品展示 準備	作品展示							
		10:30集合 ・事務局 12:30集合 ・生産品販売 準備 (※) ・厚岸町保健福祉課 (※)	12:45 集合 ・幹事 (※) ・実行委員 (※) ・厚岸町町民課 (※) ・各団体の協力者 (※)							
2 階	各福祉団体控え室として使用									

※ 昼食の時間設定は無し（各自で昼食を済ませてくる）

第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル「こう福祉21」役割分担表

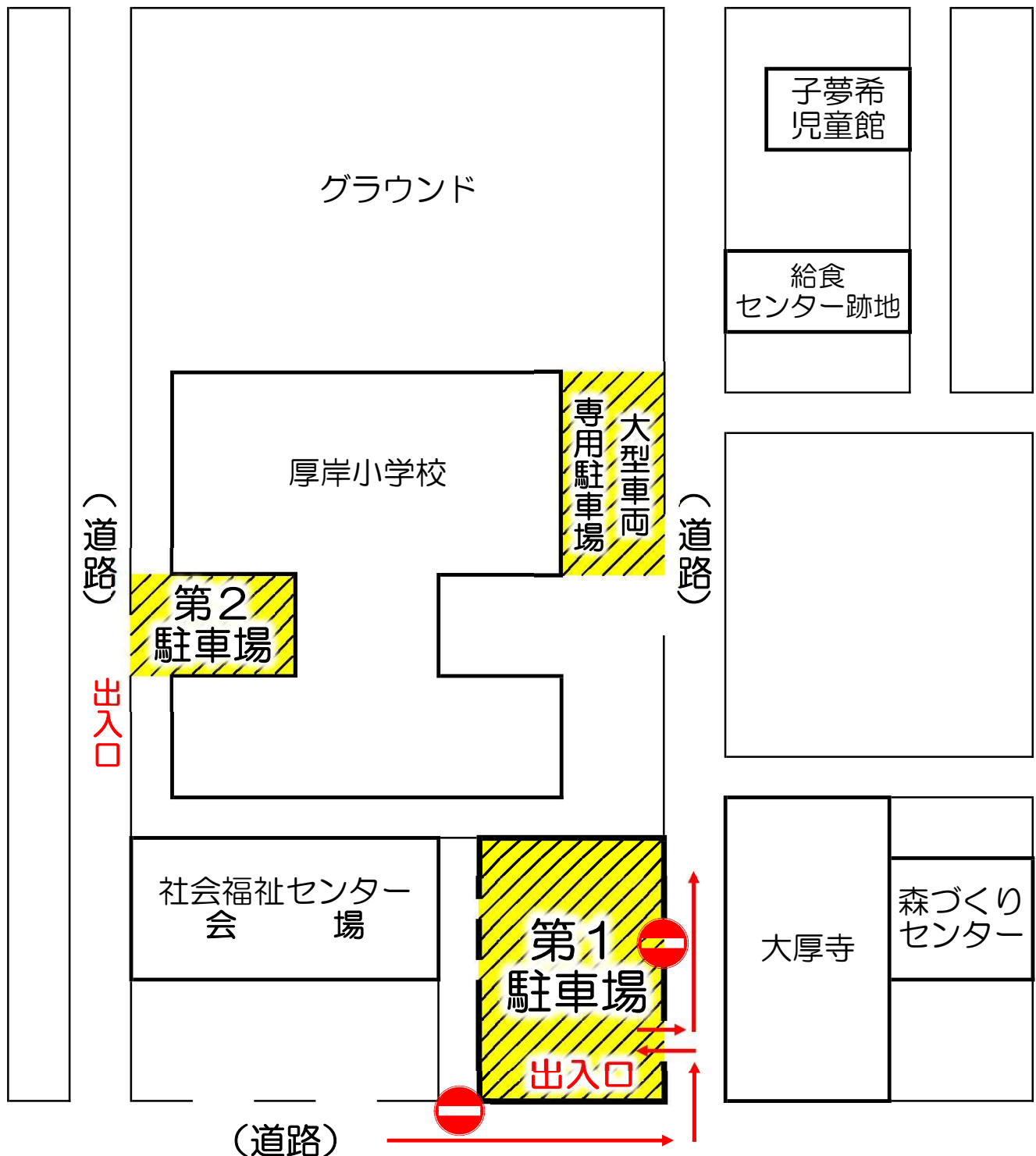
役 職 名	氏 名		
実行委員長	中 村 ますみ		
副実行委員長	安 達 由 園		湊 谷 政 弘
幹 事	柿 崎 多佳子	谷 口 弘	(事務局) 米内山 紘 輝
	室 崎 正 之	江 幡 満	森 村 佳 太
	濱 秀 利	藏 光 貴 弘	菅 原 美 樹
	星 川 雅 美	鈴 木 康 史	土 橋 雄 一
	池谷内 寛 子		中 田 健太郎
監 査	奥 山 春 夫		石 崎 恵 子

(敬称略 順不同)

	役 割 分 担			
部名	担当内容	担当団体等	責任者	協力者等
総務部	総括、経理及び支払い	厚岸町保健福祉課	鈴木康史	森村佳太・菅原美樹・中田健太郎・土橋雄一
	ポスター及びチラシ作成	厚岸町保健福祉課	鈴木康史	森村佳太・菅原美樹・中田健太郎・土橋雄一
	広報、ポスター及びチラシ配布等	厚岸町保健福祉課 厚岸町社会福祉協議会	鈴木康史	森村佳太・菅原美樹・中田健太郎・土橋雄一・奥山夕紀・小島あゆみ
	町内参加協力要請、福祉施設・各種学校等への参加要請	厚岸町保健福祉課	鈴木康史	森村佳太・菅原美樹・中田健太郎・土橋雄一
	管内障害者団体等参加要請	厚岸町社会福祉協議会	湊谷政弘	米内山紘輝 岩田結美 奥山夕紀 芳賀里香 小島あゆみ
	来賓、後援依頼	厚岸町保健福祉課	鈴木康史	森村佳太・菅原美樹・中田健太郎・土橋雄一
	参加者取りまとめ	厚岸町保健福祉課 厚岸町社会福祉協議会	湊谷政弘	米内山紘輝 岩田結美 奥山夕紀 芳賀里香 小島あゆみ
	福祉ポスターセッション資料作成手伝い	厚岸町保健福祉課	鈴木康史	森村佳太・菅原美樹・中田健太郎・土橋雄一
	プログラム作成・アンケート作成及び集計	厚岸町保健福祉課 厚岸町社会福祉協議会	湊谷政弘	厚岸町保健福祉課(アンケート作成及び集計) 厚岸町社会福祉協議会(プログラム作成)
	会場準備係	会場の設置・撤去・駐車場看板設置	厚岸町保健福祉課	31日(金) 13:30～会場設営・駐車場設営 1日(土) 13:30～各コーナー設営・機器調整 3日(月・祝) 集合:事務局(10:30)、保健福祉課(12:30)、実行委員・各団体等(12:45)
会場部	ステージ係	プロジェクター・パソコン操作等	厚岸町保健福祉課	鈴木康平・中田健太郎
		ステージ上配置移動	厚岸町保健福祉課	森村佳太・石山優一・金田一駿介(インカム)・鈴木康平・中田健太郎
		発表者誘導	厚岸町保健福祉課	菅原美樹・塚田麻希
	音響係	音響、照明	厚岸町社会福祉協議会	岩田結美・奥山夕紀・芳賀里香
	会場係(屋内・屋外)	駐車場誘導、看板設置	厚岸町自治会連合会	斎藤健一・久保一将・町民課(波部貴志・奈石芳弘・上田海斗)
			厚岸町保健福祉課	布川貴仁・三浦拓也
		会場の見回り・車いす等の移動介助	厚岸町商工会	岩崎純史
			特別養護老人ホーム心と園	永川浩志
		介助が必要な来場者等への声かけなど	町立厚岸病院	星川雅美
			厚岸翔洋高等学校	山本十三
	受付係	参加者受付(13:00～) プログラム配布 アンケート配布・回収	厚岸消費者協会	伊藤美晴
			厚岸翔洋高等学校	山本十三
			厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	接待係	来賓・団体等接待	身体障害者福祉協会厚岸町分会	安達由園
			厚岸町老人クラブ連合会	奥山春夫
			厚岸町社会福祉協議会	米内山紘輝
	教護係	事故の防止、救急対応、参加者の介助	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
			厚岸町民生委員児童委員協議会	江幡満
	手話の歌	園児の見守り	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
		園児へのプレゼント配布	厚岸町赤十字奉仕団	石崎恵子
			厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	ハントマイム	送迎(厚岸駅・会場の送迎)	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	手話寸劇	舞台準備	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	福祉ポスターセッション	コーディネーター(全体指揮)	厚岸コミュニケーション障害の会	室崎正之
			北海道理学療法士会釧根支部	菊地悟史
			北海道作業療法士会根釧支部	貴藤諒弘
		準備・調整等	厚岸町人権擁護委員	高橋美佐子
			厚岸町子ども発達支援センター	池谷内寛子
			北海道難病連厚岸・浜中支部	谷口弘
			厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	点字体験	点字の実演・指導	厚岸コミュニケーション障害の会	室崎正之
		視覚障害者の日常生活用具展示	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	視覚障がい者への介助誘導体験	視覚障害者誘導体験・指導	厚岸コミュニケーション障害の会	室崎正之
			厚岸町赤十字奉仕団	石崎恵子
			厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	電動車いす試乗体験	電動車いすの展示、試乗体験	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	ニュースポーツ体験	モルック・ボッチャの体験指導・補助	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	生産品販売	設置指導、調整等	NPO法人のんき村	赤川香織
			一般社団法人地域福祉未来創造社ぶらっと	荒谷ゆかり
			厚岸町手をつなぐ育成会	小野寺敬雄
			厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	子どもたちの作品	作品の展示・準備等	厚岸町教頭会	和田賢志
		作品の見守り	厚岸町教育委員会	蔵光貴弘
			厚岸町文化協会	沼岡純子
	「こう福祉21」歴代報告集展示	作品の展示・準備等	厚岸町女性団体連絡協議会	柿崎多佳子
		作品の見守り	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	交流会準備係	お菓子、飲料の提供準備	厚岸町食生活改善協議会	桂川和子
			厚岸町女性団体連絡協議会	柿崎多佳子
		開会式後の会場設営	厚岸翔洋高等学校	山本十三
			厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	記録係	写真撮影	厚岸町保健福祉課	鈴木康史
	送迎係	参加者の送迎(車いす)	厚岸町社会福祉協議会	米内山紘輝
	総合司会	司会進行		湊谷政弘
	開会式挨拶	開会式での主催者挨拶		中村ますみ
	閉会式挨拶	閉会式での主催者挨拶		安達由園

「こう福祉21」の駐車場について

- 社会福祉センター前は、物品の搬入や送迎での一時的な乗り入れと、歩行が困難な方専用の駐車場としています。
他の方は地図に斜線で示している駐車場をご利用ください。



※斜線の場合が駐車場です。

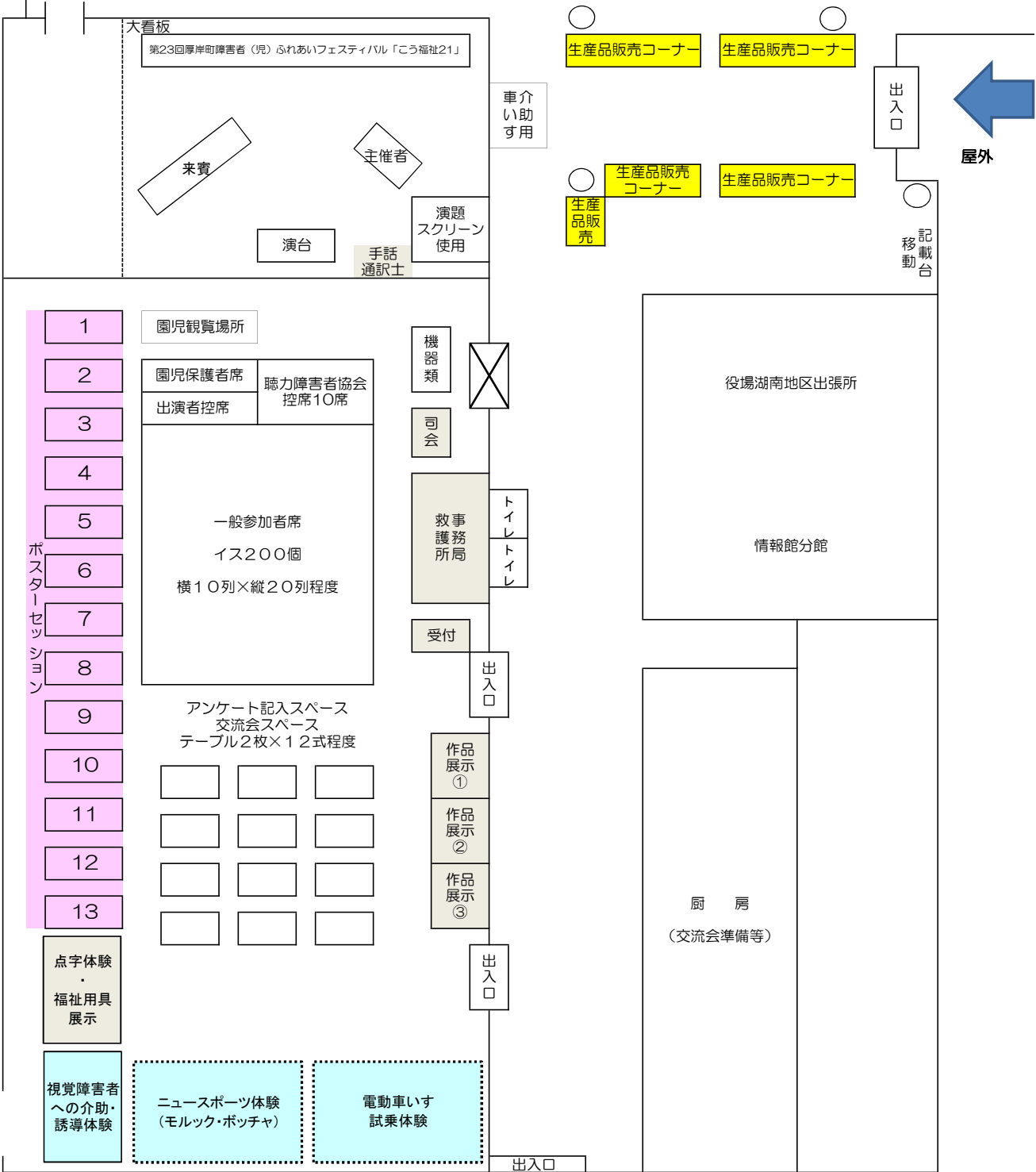
第23回「こう福祉21」会場配置図

2階

サロンルーム1 生産品販売① 控え室	保護司会事務所	ボランティアルーム		階段	2-C 生産品販売② 控え室	2-B 生産品販売③ 控え室	2-A 生産品販売④ 控え室
		トイレ	トイレ				

1階

1-A 手話寸劇 控え室	1-B バントマイム 控え室	相談室 救護室	階段	社会福祉協議会事務所	理事会室	和室 手話の歌 参加者控え室
		トイレ	トイレ			





TOYOTA

電動車いす試乗体験
コーナー

★釧路トヨタ自動車(株)
芦野店



入場無料

第23回厚岸町障害者(児)
ふれあいフェスティバル

「こう福祉21」

会場 厚岸町社会福祉センター内
1階 大ホール

◎ 厚岸町梅香2丁目1番地

この事業は赤い羽根共同募金
事業の支援を受けています。

QRコードはデンソーウェーブ
の登録商標です



詳しくはこちら



どなたでも入場
できます。
多くの方のご来場
をお待ちしており
ます



ニュースポーツ
体験コーナー

★ネイパル厚岸



11.3

月曜日・祝

雨天決行



13:00

受付開始

13:30

開会式



第1部

13:00

第2部

14:20

福祉生産品販売

★NPO法人のんき村
★(一社)地域福祉未来創造社ぶらっと
★就労継続支援B型事業所 手と手
★地域生活支援センター・ハート釧路



14:20

福祉ポスターセッション

★身体障害者福祉協会厚岸町分会
★厚岸町人権擁護委員
★NPO法人のんき村
★(一社)地域福祉未来創造社ぶらっと
★北海道理学療法士会釧路支部
★北海道難病連厚岸・浜支部
★厚岸町子ども発達支援センター
★(一社)釧路聴力障害者協会
★北海道作業療法士会根釧支部
★厚岸町立厚岸小学校
★厚岸消防署
★本の森厚岸情報館
★地域生活支援センター・ハート釧路



視覚障害者への介助・誘導
体験コーナー

★厚岸コミュニケーション障害の会



15:25

交流会

無料でお菓子と飲み物を
用意しております

15:55

後片付け



13:35

手話の歌

★あっけし保育所
★こう福祉21幹事会
★厚岸町役場有志



13:45

手話寸劇

★(一社)釧路聴力障害者協会



14:05

パントマイム

★釧路市立鳥取西中学校生徒会
大道芸としてもお馴染みです



15:20

閉会式



【主催】 第23回厚岸町障害者(児) ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会

【後援】 厚岸町・厚岸町教育委員会・厚岸町共同募金委員会・NHK釧路放送局・(株) 釧路新聞社・(株) 北海道新聞社厚岸支局

【お問い合わせ】 事務局: 厚岸町保健福祉課 ☎ 0153-53-3333 厚岸町社会福祉協議会 ☎ 0153-52-7752

https://www.akkeshi-town.jp/kurashi/hokenfukushi/syougaisyahukushi_nanbyo/koufukushi_21/

第23回「こう福祉21」会議等開催状況

開 催 日	開始時間	会 議	場 所	出席数 (事務局)	内 容
令和7年5月27日	17:30	第1回準備会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	11人 (4人)	(1) 準備会の代表者選出について (2) 名称について (3) 開催時期及び開催内容について (4) 実行委員会について ①実行委員会運営要綱について ②実行委員の推薦について ③第2回準備会及び第1回実行委員会の開催について (5) その他（補助金について）
令和7年6月30日	17:30	第2回準備会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	11人 (4人)	(1) 第1回実行委員会開催について (2) 事業の名称及び開催日（案）について (3) 実行委員会運営要綱（案）について (4) 令和7年度実行委員について (5) 役員選出（案）について (6) 開催内容及び当日の日程（案）について (7) その他（次回日程）
令和7年6月30日	18:00	第1回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	26人 (4人)	(1) 第1回及び第2回準備会の報告について (2) 事業の名称及び開催日（案）について (3) 実行委員会運営要綱（案）について (4) 令和7年度実行委員について (5) 役員選出について ①実行委員長 1名 ②実行委員 2名 ③副幹事長 1名 ④幹事 2名 (6) 開催内容及び当日の日程（案）について (7) その他（次回日程）

開 催 日	開始時間	会 議	場 所	出席数 (事務局)	内 容
令和7年7月24日	17:30	第1回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	10人 (3人)	(1) 幹事会代表選出について (2) 第1回実行委員会の報告について (3) 事業の検討について (4) その他(次回日程)
令和7年8月7日	17:30	第2回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	10人 (3人)	(1) 第1回幹事会の報告について (2) 実施内容、予算、日程(案)などについて (3) その他(次回日程)
令和7年8月7日	18:00	第2回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	23人 (3人)	(1) 第1回実行委員会の報告について (2) 第1回及び第2回幹事会の報告について (3) 実施内容、予算、日程(案)などについて (4) その他(次回日程)
令和7年10月16日	17:30	第3回幹事会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	11人 (4人)	(1) 第2回実行委員会の報告について (2) 実施要領(参加団体・内容詳細)(案)について (3) 日程(案)について (4) 役割分担表(案)について (5) 会場見取り図(案)について (6) その他
令和7年10月16日	18:30	第3回実行委員会	厚岸町保健福祉総合センターあみか21	26人 (4人)	(1) 第2回実行委員会の報告について (2) 第3回幹事会の報告について (3) 実施要領(参加団体・内容詳細)(案)について (4) 日程(案)について (5) 役割分担表(案)について (6) 会場見取り図(案)について (7) その他

第23回厚岸町障害者(児)ふれあいフェスティバル 『こう福祉21』アンケート 集計結果

来場者合計①

286人

※一般来場者受付内訳：町内102人、町外18人

スタッフ（発表者・ボランティア等も含む）		一般来場者		来場者合計	
人数	比率	人数	比率	人数	比率
166	58.0	120	42.0	286	100.0

回答者合計②

61人

21.3%

(②/①×100)

1. あなたは、スタッフですか。^{いっぽんらいじょうしゃ}一般来場者ですか。

スタッフ（発表者・ボランティア等も含む）		一般来場者		回答者合計	
人数	比率	人数	比率	人数	比率
41	67.2	20	32.8	61	100.0

2. あなたの^{ねんれい}年齢、^{きょじゅうち}居住地、^{せいべつ}性別を教えてください。

年齢	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	無回答
人数	4	10	22	3	7	4	5	5	0
比率	4.7	11.8	25.9	3.5	8.2	4.7	5.9	5.9	0.0

居住地	厚岸町内	厚岸町外	無回答	性別	男性	女性	無回答
人数	50	10	0	人数	26	27	7
比率	108.7	21.7	0.0	比率	56.5	31.8	8.2

3. 『^{ふくし}こう福祉21』の^{かいさい}開催は^{なに}何で知りましたか？（※複数回答あり、計51件）

年齢	家族・知人	町・社協の広報誌	ポスター、チラシ	防災無線	ホームページ	案内文書（所属団体）	IP告知情報端末	※その他	無回答
人数	6	13	8	0	2	14	1	7	0
比率	6.3	13.7	8.4	0.0	2.1	14.7	1.1	7.4	0.0

※その他（その他の内容は、ボランティア活動を通して、スタッフ、手話の会、ぷらっと利用、通所施設、毎年の行事なので、職場や仕事上で、学校、新聞などで知ったとの回答がありました。）

4. 各種演目について（見られなかった演目については、記入する必要はありません。）

演目	区分	良かった	普通	工夫すべき	計
手話の歌	人数	43	1	0	44
	比率	97.7%	2.3%	0.0%	100.0%
	理由	16	0	0	16
手話寸劇	人数	31	12	2	45
	比率	68.9%	26.7%	4.4%	1.0
	理由	13	1	2	16
パントマイム	人数	38	6	0	44
	比率	86.4%	13.6%	0.0%	1.0
	理由	13	1	0	14
ポスターセッション	人数	37	5	0	42
	比率	88.1%	11.9%	0.0%	1.0
	理由	10	3	0	13

※1 理由欄は、評価項目ごとに記入のあった件数を記載しています。

※2 理由欄の記入内容は、別紙1（問4 理由）のとおり P4～P7

5. ほかに見てみたい発表などがありましたら、記入をしてください。

※別紙2（問5 記入事項）のとおり

6. 各種コーナーについて（見られなかった演目については、記入する必要はありません。）

各種コーナー	区分	良かった	普通	工夫すべき	計
生産品販売コーナー	人数	29	3	1	33
	比率	87.9%	9.1%	3.0%	100%
	理由	2	0	1	3
点字体験コーナー	人数	21	8	0	29
	比率	72.4%	27.6%	0.0%	100%
	理由	4	0	0	4
誘導体験コーナー	人数	28	11	2	41
	比率	68.3%	26.8%	4.9%	100%
	理由	3	0	0	3
手話の教室コーナー	人数	26	11	0	37
	比率	70.3%	29.7%	0.0%	100%
	理由	2	0	0	2
電動車いす試乗体験コーナー	人数	28	9	0	37
	比率	75.7%	24.3%	0.0%	100%
	理由	2	0	0	2
ニュースポーツコーナー	人数	36	5	0	41
	比率	87.8%	12.2%	0.0%	100%
	理由	4	0	0	4
作品展示コーナー	人数	40	6	0	46
	比率	87.0%	13.0%	0.0%	100%
	理由	5	0	0	5

※1 理由欄は、評価項目ごとに記入のあった件数を記載しています。

※2 理由欄の記入内容は、別紙3（問6 理由）のとおり P9

7. 『こ^{ふく}う福祉21』全^{ぜんたい}体としての感^{かんそう}想について

区分	区分	よ ^よ 良かった	ふ ^ふ つう普通	く ^く ふう工夫すべき	計
スタッフ	人数	24	1	1	26
	比率	92.3%	3.8%	3.8%	100%
	理由	9	0	1	10
一般来場者	人数	14	1	0	15
	比率	93.3%	6.7%	0.0%	1.0
	理由	3	1	0	4
計	人数	38	2	1	41
	比率	92.7%	4.9%	2.4%	100%
	理由	12	1	1	14

※2 理由欄の記入内容は、別紙4（問7 理由）のとおり P10

8. 感^{かんそう}想または提^{ていあん}案などがありましたら、記^{きにゆう}入をお願^{ねが}いします。

※別紙5（問8 記入事項）のとおり P11

別紙1(問4 理由)

	手話の歌		
	良かった	普通	工夫すべき
1	人をもう少し増やしては		
2	子どもたちが可愛かった		
3	皆さん楽しくやっていた		
4	手話の便利さを知れた		
5	歌とボディーランゲージの組み合わせが良かった		
6	一つ一つの動きがはっきりしていた		
7	子どもも大人もできる手話で、楽しそうだった		
8	子どもたちが一生懸命で可愛かった		
9	町長も参加してくれた		
10	子どもたちの元気な歌声と練習した手話が良かった		
11	大きな声で歌っていた		
12	子どもたちとの共演が良かった		
13	子どもたちが可愛い！子どもの曲数・人数を増やすべき(大人の曲数をなくして、子どもの出番を増やす)		
14	子どもたちが可愛かった		
15	皆さんで頑張っていました		
16	子どもたちだけでいいのでは		

	手話寸劇		
	良かった	普通	工夫すべき
1			伝わりにくかった
2			時間内に終わっていない
3	手話以外にも様々な介護用具あることを知れた		
4	いつも時代劇だったが違ったので良かった		
5	あたりまえを疑うきっかけになった		
6	耳が聞こえない人がどんな生活をしているのか知れた		
7	障害者の使う物の説明がわかりやすかった		
8		よくわからなかった	
9	みんなが知っている昔話が元になっていてわかりやすかった		
10	演技がとてもうまかった		
11	声が通っていて聞き取りやすかった		
12	子どもたちも飽きずに見入っていた。大人も楽しく見れたが尺が長い		
13	リアリティがあって面白かった。		
14	手話寸劇があることを初めて知れた		
15	わかりやすく面白かった		

	パントマイム		
	良かった	普通	工夫すべき
1	中学生が頑張っていて良い		
2	面白かった、上手で感心した		
3	すごかった		
4	視覚で楽しめた		
5	非常にクオリティーが高かった		
6	誰でもわかりやすい内容で良かった		
7		生徒にもっとやってほしかった	
8	中学生がいきいきと行っている姿が良かったです。		
9	マジックみたいですごい		
10	本当にものがあるように見えて感動した		
11	パフォーマンスがよかった		
12	「蝶」で子どもたちが持っている花を差し出しているコラボが素敵だった。		
13	見ごたえがあってよかった		
14	初めて見ることができた		

	ポスターセッション		
	良かった	普通	工夫すべき
1	いろいろなことが知れてよかった		
2		時間が足りなかった	
3	いろいろなことを学びました		
4	小学生のブースが良かった		
5		会場の催し物が終わるとほとんどの人が帰っていた	
6	様々な分野を知ることができた		
7	どのブースの人も明るく説明もわかりやすかった		
8		ブースに温度差がある	
9	思ったよりも賑わっていた		
10	それぞれの工夫があってわかりやすい内容でした。		
11	みんな上手に発表できていた。貼るだけでいい団体もある。		
12	普段見ることができないことが見れた		
13	工夫していた		

別紙2(問5 記入事項)

5. ほかに見てみたい発表などがありましたら、記入してください。	
1	特になし(回答3件)
2	毎年色々なプログラムがあつていいと思う
3	真龍? 厚岸小学校の子どもたちの展示で作業の様子の写真もあつたらなお良かったと感じました
4	障害に関して
5	ダンス
6	歌のお兄さん、お姉さんのステージショーを見てみたいです
7	楽器演奏
8	昔の無声映画の上映などはどうでしょう。聴覚障がい者でも楽しめると思います。

別紙3(問6 理由)

生産品販売コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	いつもお世話になっています		
2			場所に暖房がなくて寒かった
3	買えなかったけど、買う機会の場が増えて良かった		
4	たくさん買った。可愛いものがたくさんあった		
点字体験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	テキストの文字を大きくしてほしい、練習用の単語帳があるといい(食べ物やキャラクターなど)		
2	わかりやすいお話でした		
3	早見表の文字が小さくて見えにくかった		
4	普段できないことを体験できた		
5	おじさんが優しく教えてくれた		
誘導体験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	目隠しをされて誘導されて目が見えない人の大変さを体験できた		
2	介護する側の行動の大事さを知りました		
3	実際に体験してみて、やり方もわかりやすく教えてもらえました		
手話の教室コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	勉強になりました		
2	手話についてたくさんお話が聞けて良かった		

別紙3(問6 理由)

電動車いす試乗体験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	丁寧な説明があった		
2	体験できて良かった		
ニュースポーツ体験コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	やってみて良かった		
2	楽しかったです		
3	普段やることがないもので、新鮮でした		
4	初めてやった。楽しかった		
作品展示コーナー			
	良かった	普通	工夫すべき
1	可愛かった		
2	とても力強い作品		
3	いろいろなことを学びました		
4	季節や厚岸の特産品などを扱っていて良かった		
5	子どもの作品も内海さんの作品もすごかった		

別紙4(問7 理由)

7.『こう福祉21』全体としての感想について

スタッフ			
	良かった	普通	工夫すべき
1	知らないことを学ぶことができて良かった		
2	昔より参加団体が増えている気がする、今後も多くの団体が参加するとこのイベント自体も盛り上がると思う		
3	勉強になるし、楽しかったです		
4	出し物が良かった		
5			同じことの繰り返しでつまらない
6	去年よりも人が来ていた印象で盛り上がっていた		
7	3回目の来場でしたが、とても賑わっていて楽しかったです		
8	色々なコーナーがあって良かった		
9	皆さんの暖かい雰囲気がありました		
10	様々な年代の方が参加していて良かったです		
一般来場者			
	良かった	普通	工夫すべき
1	なかなか身近にふれられない体験や話を聞くことができて良かったです。		
2	発表・売り物が良かった		
3		全体的に良かったです	
4	自分の知らない分野が分かった		

別紙5(問8 記入事項)

8. 感想または提案がありましたら、記入をお願いします。

スタッフ	
1	電動車いす展示が良かった
2	コート類などを所定の場所に預けるように案内してほしかった。
3	毎年そうだが、3連休を避けて開催してほしい
4	スタッフの腕章がない人がいたので、全員あたるようにしてほしい
5	・玄関が寒かった・アナウンスを敷地の外(玄関)にも流してほしい
6	・来年も楽しみにしています ・開催・主催はどこでやっているのか聞かれたので、パンフレットにわかりやすく記載してほしい
7	皆さんの協力が良かった。今後も応援します。
8	ボランティアとして3回参加しましたが、年々人も増えよりよいものになっているのかなと感じました。ボランティア部は引退してしまいましたが、今後も関わることができたらいいなと思っています。ありがとうございました。
9	会場が寒かった。特に販売コーナーは玄関先でかいそうだった
10	実行委員会の場で、意見を言っても通らず、何のための委員会なのか分からない。幹事会で承認されたことを再度、委員会ではかり、同じことを繰り返しているだけで、時間の無駄に思える。そこに時間を割かなきゃいけないのは効率が悪い。事務局も委員も大変だと思う。
11	長く続けてほしいと思います
12	とても暖かな空間です。終わるまで笑顔が絶えません。ありがとうございました
13	園児さんの発表後、座ってお花を振っていましたが、離れた場所からだと見づらいため、立ったままの参加でも良いのかと思います。(演出の工夫)
14	・ポスターセッションの担当者も各ブースを回れる工夫が必要。 ・一般来場者を増やす工夫が必要。ゲーム感覚でブースを回ってもらう。プログラムに回ったブースごとにスタンプを押して景品(クッキーとか)をもらえる(スタンプラリー)など。手話に出た子どもたちをそのまま帰してしまうのはもったいない。手のかからない(ヨーヨー釣りとかミニ縁日)やうみえもんを呼んで風船を配ってもらうなど。
15	・来賓あいさつが長いので紙に書いて(プログラムに盛こむ)などして省略してみても？ ・何のためのイベントなのかよく分からない。障害者(児)同士の交流？障がい者(児)と健常者の交流？当事者関係者同士の交流？色々考えれば考えるほどよく分かりません。 ・催し物自体はすべて見ていませんが、良かったと思います
16	おつかれさまでした
17	・昔から見ると規模が大きくなりすぎていて、実行委員会の人数もこんなに必要あるのか。会議を毎月毎月何回も行う必要があるのか。実行委員や事務方もわずか半日のために会議などの集会を毎回開いて、細かく決めることが多すぎて準備期間が長すぎて大変だと思う。 また、台本通りにイベントをして参加者は楽しいのか？イベントではなく、式典みたい。もう一度このイベントの必要性や意味を見直す機会が必要なのでは？

別紙5(問8 記入事項)

8. 感想または提案がありましたら、記入をお願いします。

一般来場者	
1	1階フロアの方が寒そうでした。自動ドアがあくと冷たい風が入るため
2	よかったです
3	今回初めて参加したのですが、大変良かったです
4	たくさんのお客さんが来ていてすごかったと思いました
5	全体の売り場で見栄えが良かった

第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」実行委員会 名簿

	氏 名	所属団体等	備 考
1	齋 藤 靖 弘	医療法人社団田中医院	
2	奥 山 春 夫	厚岸町老人クラブ連合会	
3	山 本 十 三	厚岸翔洋高等学校	
4	濱 秀 利	厚岸町自治会連合会	
5	柿 崎 多佳子	厚岸町女性団体連絡協議会	
6	石 崎 恵 子	厚岸町赤十字奉仕団	
7	伊 藤 美 晴	厚岸消費者協会	
8	小野寺 敏 雄	厚岸町手をつなぐ育成会	
9	桂 川 和 子	厚岸町食生活改善協議会	
10	室 崎 正 之	厚岸コミュニケーション障害の会	
11	安 達 由 圃	身体障害者福祉協会厚岸町分会	
12	谷 口 弘	北海道難病連厚岸・浜中支部	
13	赤 川 香 織	NPO法人のんき村	
14	黒 部 貴 史	企業組合エーエスユー	
15	沼 岡 純 子	厚岸町文化協会	
16	永 川 浩 志	特別養護老人ホーム心和園・在宅老人デイサービスセンター	
17	和 田 賢 志	厚岸町教頭会	
18	菊 地 悟 史	北海道理学療法士会釧根支部	
19	高 橋 美佐子	厚岸町人権擁護委員	
20	江 幡 満	厚岸町民生委員児童委員協議会	
21	荒 谷 ゆかり	一般社団法人地域福祉未来創造社ぷらっと	
22	秋 山 龍 人	北海道盲導犬協会会員	
23	中 村 ますみ	厚岸町身体障害者相談員・地域相談員	
24	池谷内 寛 子	厚岸町子ども発達支援センター	
25	岩 崎 純 史	厚岸町商工会	
26	星 川 雅 美	町立厚岸病院	
27	藏 光 貴 弘	厚岸町教育委員会	
28	湊 谷 政 弘	厚岸町社会福祉協議会	
29	鈴 木 康 史	厚岸町保健福祉課	
事務局	米内山 紘 輝	厚岸町社会福祉協議会	
	森 村 佳 太	厚岸町保健福祉課	
	菅 原 美 樹		
	土 橋 雄 一		
	中 田 健太郎		



絵.なつきちゃん

第23回厚岸町障害者（児）ふれあいフェスティバル「こう福祉21」報告集
令和8年3月作成